

安全で安心して暮らせるまちにしましょう

生活安全課 ☎88・2601

安全で安心して暮らせる地域社会の実現は、市民共通の願いです。しかし、空き巣をはじめとする住宅への侵入盗、自動車関連窃盗、高齢者を狙った振り込め詐欺、子どもや女性が被害となる事件など、平穏な生活を脅かす犯罪は後を絶ちません。

防犯は市民・地域による自助・共助が要です。市民一人ひとりの防犯に対する意識を高め、備えるとともに、地域でお互いに協力しあって自主的な防犯対策に取り組み、犯罪のない安全で安心して暮らせるまちにしましょう。



🏠 スローガンは3N(ない)運動

3N(ない)は、「**犯罪にあわない**」・「**犯罪を起こさせない**」・「**犯罪を見逃さない**」です。これら3つの「ない」をスローガンにし、身近で出来ることを実践しましょう。

🏠 住宅を対象とした侵入盗の防止

基本は鍵かけです。更にプラスワンの対策を！

個人・家庭ができること

- ・短時間の外出でも必ず鍵をかけましょう。
- ・防犯器具(防犯性が高い建物部品)、補助錠、防犯フィルムを活用しましょう。
- ・防犯カメラの設置、夜間時はセンサーライトの設置、門灯・玄関灯を点けましょう。
- ・庭木を剪定するなど見通しを良くし、侵入者が身を隠せる場所をなくしましょう。

地域ができること

- ・ご近所同士で普段から挨拶をしましょう。
- ・地域で防犯パトロールをしましょう。



😡 振り込め詐欺などの被害防止

「自分は大丈夫」と思っている、だまされるのが振り込め詐欺です。

個人・家庭ができること

- ・在宅時でも電話は留守番設定にしましょう。
- ・家族で話し合い、連絡方法を確認したり、合言葉を決めたりしておきましょう。
- ・お金を要求する電話がかかってきたら、必ず誰かに相談しましょう。

地域ができること

- ・ATMをご利用時、携帯電話をかけながらATMを操作する高齢者を見かけた際はお声掛けをお願いします。



💡 門灯点灯運動

犯罪から身を守ろう！**門灯**を点けて家の周りを明るくしよう！

まずは自分で簡単にできる防犯対策

門灯を点けると...

- ・家の周りが明るくなる
- ・どろぼうに留守と悟られない



更に

地域みんなで門灯を点けると...

- ・帰宅途中の道も明るく安全になる！
- ・どろぼうに狙われにくい地域づくり！

防犯3か条

- ① 門灯で家の周りを明るくしよう
- ② 夜間の1人での外出はなるべく避けよう
- ③ 地域ぐるみで防犯対策をしよう



🚗 自動車関連窃盗・自転車盗難の防止

自動車メーカー装備のセキュリティだけでは、防ぎきれない現状があります。プラスワンの対策を！

個人・家庭ができること

- ・駐車する時は明るく管理された見通しのよい場所を選びましょう。
- ・自宅の駐車場に、防犯カメラ、センサーライトを設置しましょう。
- ・ハンドルロック、タイヤロック、ナンバープレート盗難防止ネジなどを取り付けましょう。
- ・短時間でも車両から離れるときは必ず施錠しましょう。
- ・自転車は鍵を二つ組み合わせてツーロックにしましょう。



👶 子どもと女性が被害者になりやすい犯罪の防止

近年、全国各地で子どもや女性が犯罪被害に遭うケースが後を絶ちません。「自分だけは大丈夫」という過信は禁物です。

個人・家庭ができること

- ・子どもを一人で遊ばせないようにしましょう。
- ・子どもが出かけるときは、行き先を告げさせるようにしましょう。
- ・なるべく人通りが多い明るい道を通りましょう。
- ・ひたたくりに遭わないよう、歩く際は背後に注意し、カバンは車道の反対側に持ちましょう。

地域ができること

- ・地域の子どもは地域の皆さんで見守ってあげましょう。
- ・防犯灯の設置や住宅街は街ぐるみで門灯を点けましょう。

✉ 市の防犯に関する取り組み・支援

- ・安全安心情報メールの配信(市民対象)
- ・LED防犯灯設置費補助事業(自治会・町内会対象)
- ・防犯灯電気料金補助事業(自治会・町内会対象)
- ・防犯カメラ設置費補助事業(連区自治会対象) など